ふくいAPECフェア (仮称) 事業企画運営業務 仕様書

1 目的

2010年6月に本県で開催される「2010年日本APECエネルギー大臣会合」(以下「エネルギー大臣会合」という。) について、県民の理解を深めるとともに、会合当日の歓迎ムードを高めるため、「ふくいAPECフェア(仮称)」事業の企画及び運営を行うものである。

2 事業概要

- (1) 事業名:「ふくいAPECフェア(仮称)」(以下「フェア」という。)
- (2) 主 催:2010年日本APECエネルギー大臣会合福井開催推進協議会
- (3) 日 程:平成22年6月19日(土)
- (4)場 所:アオッサ、福井駅東口広場、新幹線高架下など
- (5) 対象:小・中学生とその保護者を中心とした一般県民
- (6) 内容:
 - ①エネルギー大臣会合会場周辺の装飾及びおもてなしにより、歓迎ムードを高めるとともに、エネルギー大臣会合当日まで開催地である福井市を広くPRするための情報発信を行う。
 - ②「エネルギー」「環境」「国際交流」をテーマに参加・体験型のイベントを行い、次世代を担う子 どもたちが、エネルギーや環境について考え、APECに参加する国や地域について理解を深め るための機会をつくる。
 - ③11月に横浜で開催されるAPEC首脳会議の開催に向けて、本事業や開催地である福井市について広く情報発信することにより、エネルギー大臣会合の開催効果を向上させる。

3 業務内容

本業務の目的に沿って、事業の企画・運営として、以下の業務を行うものとする。

(1) フェア開催前の業務

①フェア開催前のPR業務

・福井市が実施している「APEC出前教室」を始めとするAPEC関連事業をフェア開催に向けた機運醸成事業として位置づけ、広くPRするための企画を提案し、実施すること。

②歓迎装飾設営業務

・平成22年6月10日頃から、福井市の花「あじさい」の生花を用いて「福井市企業局前公園」 及び「中央公園西側」で行う歓迎装飾について企画提案し、実施すること。

(2)参加者募集業務

フェアの開催告知及び広報手段並びに参加者の募集方法について提案し、実施すること。また、 開催告知と併せて、小・中学生を対象にエネルギーや環境をテーマとした作品等の募集及び選考方 法を提案し、実施すること。(なお、作品のテーマ、作成及び募集方法については、学校教育の授業 カリキュラムへの支障及び教職員への負担を伴わない提案内容とすること。)

(3)フェア運営業務

①タイトルの提案

• 2 (6) ②のテーマに添った、フェアの内容を広く県民に知らせることができ、また、参加を 促すことができるタイトルを提案すること。

②フェアの会場設営

- ・会場レイアウト及び装飾、必要な機材等の使用、運用についての会場設営計画を作成し、実施 すること。
- ・使用する場所は、アオッサ1階「アトリウム」、3階「レストラン」、4階「アトリウム」、 5階「ギャラリー」、6階「レクリエーションルームA、工作実習室、調理実習室、研修室 607」、 8階「県民ホール、リハーサル室、アトリウム」、「福井駅東口広場」及び「新幹線高架下」と する。

③フェアの運営

・フェアの会場を「エネルギーゾーン」「環境ゾーン」「国際交流ゾーン」「開催地PRゾーン」 に分けて、それぞれの企画提案及び運営を実施すること。また、来場者の回遊性を高める工夫 を提案し、実施すること。

<エネルギーゾーン>

- ・8階「県民ホール」を使用したエネルギーや環境をテーマとする実験ショーを企画し、小・中学生を対象とした親しみやすい講師を選定すること。また、円滑な進行を行うための進行計画を作成し、実験ショーの進行(司会者の手配も含む。)を実施すること。
- ・同会場にて、(2)で募集した作品の表彰式を実施すること。
- ・8階「リハーサル室、アトリウム」は、テーマに応じた企画を提案し、実施すること。

く環境ゾーン>

・福井市環境展とタイアップするため、5階「ギャラリー」及び6階「レクリエーションルーム A、工作実習室、調理実習室、研修室 607」については会場設営のみ行い、企画及び運営は福 井市が行う。

<国際交流ゾーン>

- ・3階「レストラン」を使用し、各店舗との調整の上、APECに参加する国や地域の料理を通じた国際理解を深めるための企画を提案し、実施すること。
- ・1階及び4階の「アトリウム」は、テーマに応じた企画を提案し、実施すること。

<開催地PRゾーン>

- ・「福井駅東口広場」及び「新幹線高架下」を使用して、福井市をPRするための企画を提案し、 実施すること。
- ・その他、アオッサ周辺で使用可能な場所を使用して、福井市をPRするための独自企画案があれば提案し、実施すること。

<オープニング式典>

・1階「アトリウム」で19日の朝に行うフェアのオープニング式典の内容を提案し、実施する こと。

4スタッフ配置

・フェアの設営・運営を円滑に行い、また、参加者の安全を確保するため、スタッフの配置箇所、 人数等を示す「スタッフ配置人員計画」を作成し、スタッフを配置すること。

⑤講演者・参加者などへの接遇

・講演者、来賓、参加者等への対応、控え室誘導等を含む接遇には、十分に留意すること。

(4) 海外報道関係者を対象としたバスツアー運営業務

エネルギー大臣会合当日午前、午後の2回、海外報道関係者を対象とした福井市の取材を促すバスツアーを提案し、実施すること。なお、バスツアーのルートは、エネルギー大臣会合会場、養浩館、福井市立郷土歴史博物館、アオッサを含めたものとする。特に、養浩館でのおもてなしの方法及び車中での福井市のPR方法を提案し、実施すること。また、参加者確保方法について協議のうえ実施すること。

(5) 福井市を紹介する映像等の作成業務

- ・エネルギー大臣会合会場や(4)バスツアーの車内などで上映するため、福井市の伝統、文化、 観光地などを紹介する映像の内容について提案し、日本語版、英語版、中国語版を作成すること。
- ・エネルギー大臣会合出席者に配布するため、上記を収めた電子媒体を100個程度作成すること。
- ・その他、福井市についての情報発信の方法について独自企画案があれば提案し、実施すること。

(6) フェア終了後の業務

①フェア終了後の広報

・フェア終了後に、フェア及び福井市が実施するAPEC関連の事業内容を県民等に広く発信する方法を提案し、実施すること。

②成果品の作成・引渡し

- ・フェア及び福井市が実施するAPEC関連の事業内容をまとめたパネル10枚程度(A1サイズ)及び報告書(350部)並びに報告用の映像(ムービー・スチール)、テープおこしなどの成果品を作成し、引き渡すこと。
- ・引渡し期限は、平成22年7月15日(木)とする。

(7) その他

・上記のほか、本事業に関して、さらに必要な業務等がある場合は、幅広く提案し、実施すること。